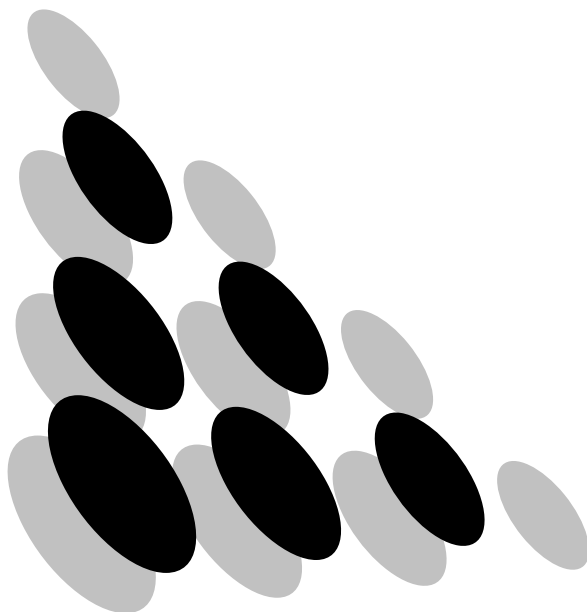


CELSIUS シリーズ

**内蔵 CD-R/RW ドライブユニット
(CLECD33)**

**基本 CD-ROM ドライブ交換機構
-CD-R/RW (CL1CD33)**

取扱説明書



目次

はじめに	3
梱包物を確認してください	3
安全上のご注意	3
保証について	5
搭載可能なワークステーション	5
搭載方法	5
CELSIUS マニュアルの参照	5
装置の廃却について	5
1 各部の名称と動き	7
2 本製品の取り付け	9
ジャンプスイッチの設定について	9
3 取り扱い上の注意	10
本製品の取り扱い	10
媒体の取り扱い	11
4 使用できる媒体について	12
5 仕様	13
6 ライティングソフトウェア	14

はじめに

このたびは内蔵 CD-R/RW ドライブユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は内蔵 CD-R/RW ドライブユニット（以下、本製品）の取り扱いの基本的なことがらについて説明しています。

ご使用になる前にワークステーション本体の CELSIUS マニュアルおよび本書、特に「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解した上で正しい取り扱いをされますようお願いいたします。また、本書は大切に保管してください。

2002年6月

梱包物を確認してください

お使いになる前に、次のものが梱包されていることをお確かめください。

万一足りないものがございましたら、おそれいりますが弊社担当営業員または担当保守員までご連絡ください。

●内蔵 CD-R/RW ドライブ（CLECD33/CL1CD33）

●保証書

●取り付けネジ（4個）

●取扱説明書（本書）



●CD-ROM（ソフトウェア）

なお、基本 CD-ROM ドライブ交換機構 -CD-R/RW（CL1CD33）には保証書および取り付けネジは添付されておりません。




安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、次内容を必ずお守りください。

本書では、いろいろな絵表示をしています。これは装置を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、お読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使用しています。

	<p>△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容（左図の場合は感電注意）が示されています。</p>
	<p>⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が示されています。</p>
	<p>●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が示されています。</p>



- ・ 梱包に使用しているビニール袋はお子様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないよう、ご注意ください。
窒息の原因となります。
- ・ 異物（水・金属片・液体など）が装置の内部に入った場合は、ただちにワークステーション本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
その後、弊社担当営業員または保守員にご連絡ください。
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- ・ 開口部（通風孔など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。
- ・ 装置をお客様自身で改造しないでください。
感電・火災の原因となります。

本製品のハイセーフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセーフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセーフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

ハイセーフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- ・ 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

保証について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合には、無料で修理いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- ・修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・本製品の保守部品の供給期間は、製造終了後5年間とさせていただきます。
- ・本製品の修理・保守およびサポートは日本国内のみに限らせていただきます。日本国内以外での本製品のトラブルに対するサービスは行っておりません。あらかじめご了承ください。
- ・本製品に関するお問い合わせは、弊社担当営業員または担当保守員までご連絡ください。

搭載可能なワークステーション

搭載可能なワークステーション本体は、CELSIUS シリーズ『システム構成図』で確認してください。

搭載方法

本製品のワークステーション本体への搭載方法については、各ワークステーション本体用のマニュアルを参照してください。

CELSIUS マニュアルの参照

本製品の取り付け、ソフトウェア、トラブルシューティングなどの内容は、富士通パソコン情報サイト FMWORLD.NET (<http://www.fmwORLD.net/>) 内の『CELSIUS マニュアル』に記載されています。「スタート」ボタン→「(すべての) プログラム」→「CELSIUS マニュアル」から参照してください。

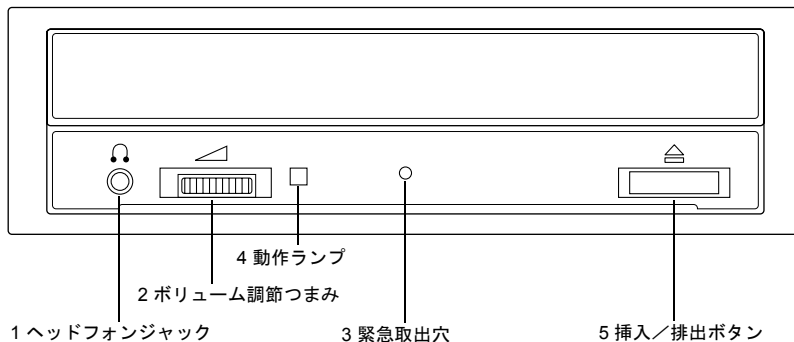
装置の廃却について

本製品を廃却する場合、弊社担当営業員または担当保守員に相談してください。本製品は、産業廃棄物として処理する必要があります。

なお、媒体をワークステーションで使用していた状態のまま廃棄すると、書き込んだ情報を第三者に見られてしまう恐れがあります。機密情報や見られたくない情報を保存していた場合には、媒体が読み込めない状態にしてから廃棄することをお勧めします。

1 各部の名称と動き

■ 前面



1 ヘッドフォンジャック

ヘッドフォン等を接続します。

2 ボリューム調節つまみ

アナログオーディオ出力（ヘッドフォンジャック）の音量を調節します。

3 緊急取出穴

挿入／排出ボタンを押してもトレイが出ない場合に使用します。

電源を切断した後、クリップなどの細いワイヤを緊急取出穴に挿入するとトレイが出てきます。媒体を取り出した後、トレイを静かに元の位置に戻します。緊急時以外は使用しないでください。

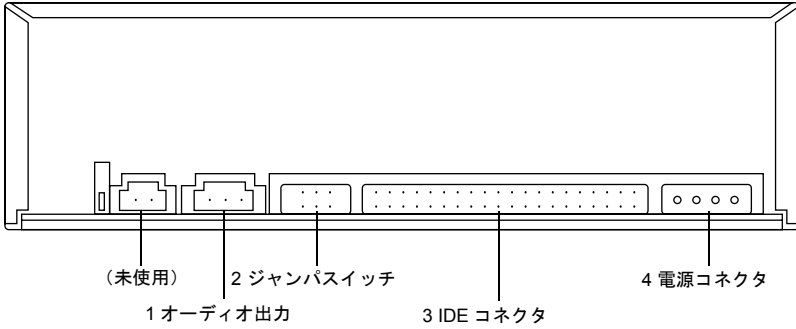
4 動作ランプ

動作中は点灯し、媒体挿入時や排出時は点滅します。

5 挿入／排出ボタン

電源が入っている状態でボタンを押すと、トレイの開閉ができます。

■ 背面



1 オーディオ出力

オーディオケーブルを使用してサウンドカードのアナログ入力コネクタに接続します。

2 ジャンプスイッチ

ドライブタイプの設定を行うジャンプです。

3 IDE コネクタ

ワークステーション本体の 40 ピン IDE ケーブルを接続します。

4 電源コネクタ

ワークステーション本体の電源ケーブルを接続します。

2 本製品の取り付け

本製品の取り付けは、下記の手順で行います。

- 1 ジャンプスイッチの設定
- 2 CD-R/RW ドライブの取り付け
- 3 ケーブルの接続

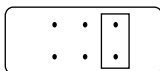


ここではジャンプスイッチの設定について説明します。
取り付けについては、ワークステーション本体の CELSIUS マニュアルをご覧ください。

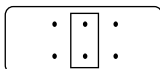
ジャンプスイッチの設定について

本製品の背面には、ジャンプスイッチがあります。ここではドライブタイプの設定ができます。

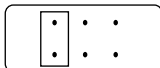
マスタ



スレーブ



ケーブルセレクト (出荷時設定)



POINT

- ▶ 取り付けの際は、あらかじめドライブタイプを設定する必要があります。設定はお使いの環境により異なりますので、ワークステーション本体のマニュアルをご覧ください。

3 取り扱い上の注意

本製品の取り扱い



注意

故障などの原因となりますので、以下の点にご注意ください。

- 本製品の分解や、解体はしないでください。
- CD-R および CD-RW 媒体への書き込み中は、電源を切断しないでください。
- 媒体を挿入するときは、ラベル面を上にして挿入してください。
- 媒体を排出するときは、アクセスしていないことを確認してください。
- 消費電力および環境条件に注意してください。詳細はワークステーション添付のハードウェアガイド等を参照してください。
- 以下の環境／場所でのご使用、保管は避けてください。
 - 極端な低温／高温／多湿環境および温湿度変化の激しい環境
 - 磁気の影響を受けやすい場所
 - 衝撃や振動の加わる場所
 - ゴミや塵埃の多い環境
 - 直射日光のあたる場所および発熱器具のそば
- 寒い場所から暖かい場所へ移動して室温を急激に上げた直後など、結露する可能性がある状態ではお使いにならないでください。結露したままお使いになると、本製品や媒体を損傷することがあります。大きな温度変化があったときは、しばらく室温で放置してから電源を入れてください。
- 傷んだ媒体を挿入すると、動作ランプが消灯または点滅したままの状態となり、正常に読み込むことができない場合があります。また、故障の原因となることがあります。
- 円形以外の異形 CD はお使いにならないでください。故障の原因となることがあります。
- ドライブに媒体を入れたままにすると、記録面への埃の付着や傷の原因となります。ワークステーション本体の電源を切断するときは、媒体を取り出してください。
- ご使用にならない場合は、本製品から媒体を取り出してください。
- トレイを無理に押し込んだり引き出したりしないでください。
- 内部に液体や金属などの異物が入った状態で使用しないでください。
- 本製品前面の汚れは、やわらかい布で乾拭きするか、布に水または中性洗剤を含ませて、軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの揮発性のものは避けてください。
- ワークステーション本体のカバーが閉じている状態でソフトウェアからの媒体排出は行わないでください。異常音などの故障の原因となります。
- 本製品は定期的なお手入れは必要ありませんが、一ヶ月に一度程度、乾いたやわらかい布などでトレイを軽く拭くことを推奨します。
- 本製品を運搬する場合に備えて、梱包箱は保管してください。
- 媒体を入れたまま本製品を持ち運ばないでください。
- 本製品は、オフィス環境で使用するための電子機器を含むデータ処理装置に関する安全法規に準拠しています。不明な点ございましたら、弊社担当営業員または担当保守員までお申しつけください。

媒体の取り扱い



注意

データが正しく読めなくなる可能性がありますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

- 媒体表面には触れないでください。必ず縁を持つようにしてください。
- ラベル面へのボールペンや鉛筆などによる書き込みはしないでください。また、ラベル等を貼付しないでください。正常に読み込みができなくなる場合があります。
- 傷、歪などによる損傷を避けるため、使用しない場合は専用ケースに保管してください。
- 埃の多い場所、直射日光のあたる場所、および高温、低温、多湿の環境は避けて保管してください。
- 媒体の表面に指紋、油、ゴミなどをつけないでください。汚れた場合には、乾いたやわらかい布で媒体の内側から外側に向けて拭いてください。ベンジン、シンナーなどはお使いにならないでください。
- 媒体を入れるとき、無理に押し込まないでください。

4 使用できる媒体について

本製品には、下記の CD-R / CD-RW をお使いください。

品名	商品番号
CD-R ディスク CD-R74	0241220
CD-RW ディスク CD-RW74	0241410
CD-R ディスク CD-R74P(W)	0241250
CD-R ディスク CD-R74P(S)	0241310

5 仕様

品名	内蔵 CD-R/RW ドライブユニット 基本 CD-ROM ドライブ交換機構 -CD-R/RW	
型名	CLECD33/CL1CD33	
最大データ 転送速度	読込	40 倍速
	書込	CD-R : 24 倍速、CD-RW : 10 倍速
インタフェース	ATAPI (ATA Packet Interface)	
バッファ容量	2MB	
環境条件 (動作時)	温度	10 ~ 35 °C
	湿度	30 ~ 70%
外形寸法	146mm (W) × 195mm (D) × 41.5mm (H)	
最大消費電力	21W	
質量	約 1kg	

6 ライティングソフトウェア

本製品には、CD-R/RW 用ライティングソフトウェアが添付されています。添付の CD-ROM をセットし、メニューに従ってインストールしてください。

使用方法については、ソフトウェアのオンラインヘルプ等をご覧ください。

なお、基本 CD-ROM ドライブ交換機構 -CD-R/RW (CL1CD33) の場合、ワークステーションにライティングソフトウェアがプレインストールされています。

CELSIUS シリーズ
内蔵 CD-R/RW ドライブユニット
(CLECD33)
基本 CD-ROM ドライブ交換機構 -CD-R/RW
(CL1CD33)
取扱説明書

B5FY-2551-01-00

発行日 2002年6月
発行責任 富士通株式会社

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。

FUJITSU

このマニュアルは再生紙を使用しています。

